

研究開発テーマ 5

グリーンインフラの 導入・管理技術の開発

【三重県いなべ市】

デジタル技術によるグリーンインフラの機能強化とコミュニティ創出



テーマ5:研究開発の概要

■ 目的

自然豊かな地域(三重県いなべ市)における人の流れの創出によるグリーンインフラの保全・活用の促進

- ・デジタルツールを用いた市民参画によるグリーンインフラ拠点の機能向上
- ・デジタルツールを用いたグリーンインフラと訪問者、市民との関係性の強化



■ 主な研究内容

①グリーンインフラの現状把握に向けた調査

- ・山岳地域、伝統的農業施設の生物調査
- ・スマホアプリによる市民科学による自然環境の評価

②グリーンインフラの担い手に向けた調査

- ・訪問者や登山者の自然環境行動に関する調査
- ・緑地におけるウェルビーイングの効果の評価

③グリーンインフラの地域実装に向けた試行

- ・グリーンインフラマップの作成、統合的な分析
- ・グリーンインフラ実践に向けたワークショップ
- ・地域グリーンインフラの情報管理の方法

自然環境の持続的な活用（目指す姿）



テーマ5:研究開発内容のポイント・先進性

■生物アプリを用いた市民科学の活用方策の検討

- ・ 生き物調査アプリ「Biome」を用いた市民科学的な調査プログラムを地域に導入し、グリーンインフラの関連情報の効率的な収集をおこなう仕組みを検討する。



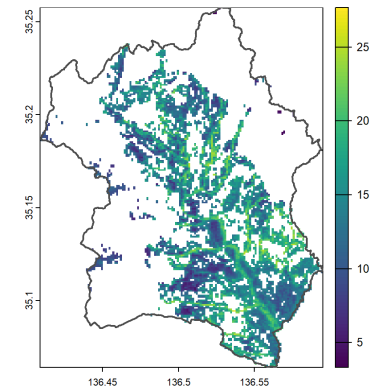
■自然環境のアプリの開発と利用者の行動の評価

- ・ 個人の自然体験・関わりを促すWebアプリ「モリソダテ」を開発し、地域の自然環境や緑地の利用者の行動を明らかにし、関わりを高める方法を検討する。



■デジタルツールによる地域の自然関連情報の共有基盤の開発

- ・ 市民科学データやさまざまな生態系調査とともに、自然環境の利用者の意識や行動を分析し、地域の関係者や訪問者の理解や意識を向上を促す方法を検討する。



テーマ5:社会実装の考え方

■地域のさまざまな主体と連携したデジタルツールの試行的な導入

- 地域のグリーンインフラに関わるイベントや事業等と連携して、地域の特性やニーズを踏まえたデジタルツールを導入する。
- 地域において参加型の調査やイベントを企画、設計し、グリーンインフラに誰もが参加できる仕組みを検討する。



■多様なグリーンインフラ情報の発信と活用のあり方の検討

- グリーンインフラに関する多角的な分析から、自然環境の保全と活用に向けて、地域のニーズを踏まえた情報の整理をおこなう。
- さまざまな自然関連情報を利用するにあたり、その利用範囲や展開方法など、情報活用のあり方を整理する。

